

オープンプラットフォーム会議Vol.2 質問・意見

No.	内容
1	従来の図書館のイメージ（静かにしないといけない場、まじめな人が行く場）を変えたとしたら、どのようなことをするか
2	①まちづくりの核となるアイデアはどこから生まれたか。 ②図書館作りの活動をしている市民団体とどう関わっているか。 ③ユネスコ公共図書館宣言などの理念をどう生かして運営しているか。 ④人材データバンクという言葉に惹かれた。
3	別府市にはいろいろな障がいの方がいる。障がいを持つ人たちが、自由に調べものをしたり、音読を聞いたりして情報を得る部屋があるといい。
4	最低限のサービスしかしない図書館が増えている。「共存許容する空間作り」大変すばらしい。手間をかける、許すことをかなえる仕組みづくり、方針作りの実行力あるポイントを教えていただきたい。
5	①出張図書館 ②大分県独自のサービス
6	①調査し発信していく。その過程で人材と繋がる。これからの地域のための図書館の方向性に気づいた。 ②ボランティア等スタッフの数は？
7	学校図書館と市の図書館との連携
8	①学校の図書館祭りに特別コーナーを設置して市立図書館と連携する。 ②移動図書館を学校のイベントに参加させる（司書が学校に出向く）。 ③「地域と繋がる」は「学校とも繋がる」
9	①図書館に近い人だけが考えて利用するものではなく、複合的施設としての多機能を望む。 ②集約してまとめていくのは大変と思うが市長のパワーですばらしいものを期待する。
10	①足湯がある図書館が話題性があっていい。 ②別府在住の網中いずるさんのイラストをトートバックにして図書館で販売する。
11	図書館と美術が一体整備構想として検討されてきたと思うが、美術館との一体構想の議論は今後なされるのか。 今日はこのことが全く触れられていない。ディスカッションは1時間では短すぎることは分かっている。もっと時間を取るべき。
12	司書が全ての業務をするのか。 従来の機能・サービスを拡張させるとあるが、資金面も考えて持続可能な（現実的な）内容を期待している。
13	夜の図書館のようなイベントを別府で行うことは可能か。

No.	内容
14	<p>①本にいろんなシールを貼って分かりやすくするとよい。（保護者注：子どもには分類が難しい）</p> <p>②自分がお勧めの本を置く「どうぞのイス」があるといい。（保護者注：子どもが楽しんで読書をする）</p> <p>③貸出が少ない本を貸し出す仕組みを考えるといい。</p> <p>④勉強するスペースがあるといい。</p>
15	<p>①本来の図書館の基本的な内容（司書、専任館長の配置、蔵書等）をどう考えているか。</p> <p>②子どもたちや市民が学び自立していく力をつけるために選書が重要。管理についてどう考えるか（直営か指定管理か）。</p> <p>③司書は選任が何名いるか。</p>
16	『話せる図書館』という図書館づくりを詳しく聞きたい。（私の町の図書館は、話しているとすぐに注意される。）
17	「本を読むと何かいいことがあるか」と聞かれた。図書館の効用とは何か。
18	<p>①民間企業との連携</p> <p>②開館時間は、外国人観光客を対象とするならば22時くらいが一般的である。（カナダ滞在経験から）</p> <p>③学生や大人が勉強できる場所（ファストフード店やファミレスは嫌だ）</p> <p>④観光地になりうる図書館</p>
19	<p>手塚さんへの質問</p> <p>①図書館の年間予算と図書購入費</p> <p>②購入図書の選考基準と選定方法</p> <p>③デジタル時代への対応</p> <p>④図書館とは何か⇒わたしは「人々の好奇心に応えるところ」と思う。</p>
20	紫波町図書館の所属が企画総務部となっていたが、それによるメリットや良かったことを聞きたい。
21	学校図書館とリソース（資源=書籍）をシェアする。
22	別府市に司書は何人いるか。（学校司書も含めて）
23	郷土資料のデジタルアーカイブの必要性
24	別府の町の印象、それを踏まえて新しい図書館はどんな図書館になってほしいか。
25	<p>①11人の職員以外に図書館運営に関わっている人はいるか。</p> <p>②企画展示は通常業務の負担になっていないか。</p>

No.	内容
26	温泉をどのように図書館に取り入れるか。
27	特設展示が年間10回あるとのことだが、一つの展示準備にどの程度の人員と時間をかけるか。
28	<p>手塚さんへの質問</p> <p>①図書館の様々なすばらしい取組のアイデアは誰がどのように企画しているか。</p> <p>②課題解決図書館となるためには、別府市の司書にどのようなスキルが必要か。</p> <p>③そのような司書に働いてもらうためには、どのような準備が必要か。</p>
29	図書館で様々な企画を行ったことで得たこと、人から喜ばれたことを教えて欲しい。
30	郷土資料の保存やデジタル化について
31	<p>①美術館の整備は別で検討するのか。美術館機能を備えた施設をつくるなら一緒に議論して欲しい。</p> <p>②地域課題を解決する場になればいいと思うが、それが「図書館」と呼ばれるとぴんと来ない。図書館機能も備えた地域ミュージアムとかアートセンターとかコミュニティセンターとかではどうか。</p> <p>③別府で紫波町みたいなことができたらいいとわくわくした。</p>
32	障がいの有無に関わらず、誰でも対等に関わることができる取組
33	講演のビデオが欲しい。
34	<p>①司書の待遇が悪くて資格を持っていても就職しづらいと聞いた。</p> <p>②紫波町図書館は、住民主導で始まっているように感じ、司書の皆さんも、給料が安くても生き生きとしてやりがいを感じていると思った。</p> <p>③図書館の体制を変えることが非常に難しい（別府市外）。市の図書館が蔵のようで、何かヒントを得たくて参加した。</p>
35	<p>①司書のコミュニケーションスキルをどのように高めているか。</p> <p>②展示企画のアイデアの出し方</p> <p>③30~40歳代の利用が多いのはなぜか。</p>
36	紫波町図書館の司書は全員正規職員か。
37	別府市は図書館だけでなく学校給食が大きな岐路に立っている。単に食事を提供するだけでなく、知性や感性を育み社会全体における役割を持つ場になるべき。
38	<p>①別府市図書館の印象</p> <p>②別府のイメージ</p>

No.	内容
39	全員に質問 ①今の道に進もうと決めたきっかけを聞きたい。
40	私が住んでいるところは、最も近い図書館まで車で20~30分要する。図書館のない地域と人々、子どもたちをつなぐための取組
41	①別府市立図書館の外観が観光地の図書館にしては地味 ②地元根付いたサービスと、観光客に向けたサービスの差異
42	①紫波町図書館の就職支援コーナーで実際に就職した人は何人いるか。 ②Book Barで本にお酒がこぼれたり、汚れたりした場合はどうするか
43	①図書館職員が全員司書有資格者であるメリット（特に館長） ②司書の専門性が発揮できる図書館を期待する。
44	豊かさとは情報の発信量である。
45	①別府市は司書の任期が短いので、人をつなぐこと、専門性を鍛える前に辞めなければならない。 ②他の課との連携不足。
46	ディズニーシリーズを入れるといい。なぜなら、子どもがわくわくどきどきするから。
47	図書館において軸足を置くべき方向性
48	郷土資料の取り扱い
49	①飲食可能な図書館で、貸し出し中の本が汚損したら弁償させるか。 ②司書が（図書館で待つだけでなく）住民の中へすぐに入っていること。
50	①子どもの居場所フロア（子どもしか入れないフロアを設計） ②温泉専門書世界一 ③温泉と休憩所の併設（飲食可能）
51	①館長の選出、司書の採用はどのようにしているか。 ②地域と図書館が繋がるためのビジョン・企画 ③地域の特色を生かした自主活動を行う分館の役割